

港北区の「活動」をつなぐ情報誌

楽らく遊ゆう学がく

第282号

平成31年1月号
隔月発行

【編集・発行】港北区区民活動支援センター

特集

ご存知ですか？

地域にひらく本棚 「まちライブラリー」



まちライブラリー @ とりどり文庫

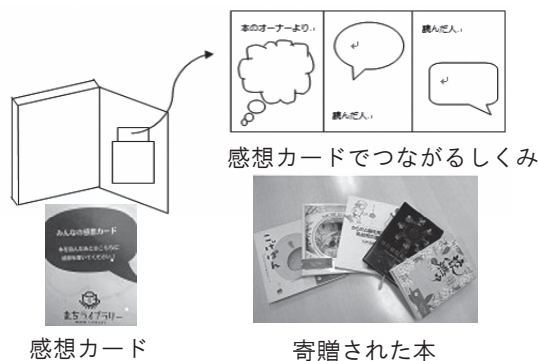
～「本」で「人」をつなぐ取組み～

「まちライブラリー」とは？

「まちライブラリー」とは、地域の人々が「本」を通じてお互いを知り、関係を創ろうという取り組みです。誰でもどんな場所でも開設でき、地域にひらかれた「小さな本棚」が活動の場となります。

特徴は、みんなで本を持ち寄って本棚を育てていく参加型であることや、本を寄贈した人（オーナー）が感想カードに本への思いを記入し、次に読んだ人が感想を連ねていくことで「本」で「人」をつなぐしくみにあります。本をきっかけに話をしたり、イベントを開いたりすることで人の交流が生まれます。まちライブラリーがまちのあちこちでできることで人の輪が繋がっていきます。

まちライブラリーについて HP <http://machi-library.org>



地域にある「まちライブラリー」取材しました！

まちライブラリー@mamemameかれん



コミュニティかれんの外観

10月27日(土)に「まちライブラリー@mamemameかれん」(大豆戸町914-6藤和大倉山コープV-102コミュニティかれん内)が誕生しました。この界隈はマンションが立ち並び、高齢化が進みつつある地域です。コミュニティかれんは、障がい福祉事業所ですが、誰もが立ち寄れるコーヒールームもあり、地域の人たちがゆっくりと集える居場所をめざしています。「mamemameかれん」も自由に利用することができます。「mamemameかれん」は地域の本好きの住民が運営に携わり、今後は「本」と「人」のつながりが「人」と「人」のつながりに広がっていくようにイベントなども企画する予定です。27日は、参加者が持ち寄ったおすすめ本についてそれぞれが感想を話し合い、本を寄贈する「植本祭」がひらかれました。この小さな「本棚」を地域の人といっしょに育てていきたいと考えています。

問合せ:コミュニティかれん TEL717-8085



まちライブラリー@mamemameかれんの寄贈本

まちライブラリー@とりどり文庫

城郷小学校正門前の古民家カフェ ボン・ラヴィ(港北区鳥山町804)の一角に「まちライブラリー@とりどり文庫」が置かれています。約1年前に古民家をカフェへ改装するお手伝いをした地域有志の一人が「本棚」を設置しました。「お茶と本があれば一人で来た人も気兼ねなくのんびりとした時間を過ごすことができる」という思いで、ほっと一息つける場づくりをめざしています。

とりどり文庫は運営者が子育て支援活動に参加していたつながりで、子育てに関するイベントを支援しています。この日は、城郷地区居場所づくりプロジェクトが主催する、クッキーにアイシングで描くイベント「はじめてのアイシングクッキー」が行われていました。新たな人と出会い、さまざまな経験をつなげる活動は、まちライブラリーの取り組みと共に「人」と「人」をつないでいきます。

問合せ:とりどり文庫 平野 TEL090-8172-4718

多様な形で展開されているまちライブラリーですが、そこには運営者の「思い」がこめられています。



「はじめてのアイシングクッキー」の様子

その他 港北区内の「まちライブラリー」情報

～親子と地域のみなさんが一緒に楽しめるまちライブラリー～

- ★地域子育て支援拠点どろっぷ(港北区大倉山3-57-3 TEL 540-7420)
- ★地域子育て支援拠点どろっぷサテライト(港北区綱島東3-1-7 TEL 633-1078)

～火曜～金曜に開いているまちライブラリー～

- ★まめどスペース「結」(港北区大豆戸町89-3 TEL 090-9965-0486)

～区役所の中にあるまちライブラリー～

- ★「はたらく車えほん文庫」(港北区大豆戸町26-1 港北消防署内 TEL546-0119)
- ★「ミズキー文庫」(港北区大豆戸町26-1 港北区役所区民活動支援センター内 TEL540-2246)

※詳細は各まちライブラリーにお問い合わせください。

まちライブラリーを始めてみたい、また、掲載以外の港北区内のまちライブラリーをご存じの方は、区民活動支援センターまでお知らせください！



七福神巡りは、江戸時代にお正月の行事として、庶民の間に広まったといわれています。港北区内には、そのような福德の神「七福神」が祀られているお寺があります。

ウォーキングコースとしても知られている横浜七福神について、「港北ボランティアガイド」の加藤正弘さんにご寄稿いただきました。



横浜七福神は、昭和40年(1965)、港北区内の七つのお寺が集まり誕生しました。当初は「横浜港北七福神」と呼ばれていましたが、その後、昭和52年(1977)から、市内で最初に始まった七福神ということで「横浜七福神」とされています。

それぞれのお寺などにより拝観できる状況は異なりますが、正月の7日間は揃って拝観が可能になり、御朱印を頂くこともできます。港北ボランティアガイドも例年この時期に合わせてツアーを企画しています。全てを徒歩で巡ると約15kmの道のりになり、ゆっくり拝観するには、とても1日では回りきれませんので、一部交通機関を利用したコースとしています。

昨年のコースをもとに、七福神を辿ってみましょう。

妙蓮寺駅を出発して、菊名池の池畔にある菊名池 ①**弁財天(妙蓮寺境外社)**へ。弁財天は七福神唯一の女神で、一般的には琵琶を持っていますが、この弁財天は右手に剣、左手に宝玉を持っています。

菊名池から旧菊名川、菊名コミュニティハウスを経て菊名の ②**蓮勝寺**へ。この毘沙門天は、左手に鉾を持っていることから、“左利きの毘沙門天”と呼ばれています。

続いて、篠原城址の横を抜けて大豆戸町 ③**正覚院**へ。こちらの大黒天は、境内の大樗を刻み造られ、左右対称の二体を祀っています。

地下鉄で新羽駅まで行き、新羽町 ④**西方寺**へ。恵比寿は、風折烏帽子をかぶり、大きな鯛を抱え福耳といわれる長い耳をした福々しいえびす顔が特徴です。

再び新羽駅から地下鉄を乗り継ぎ高田駅に行き高田町 ⑤**興禅寺**へ。福祿寿は、背が低く、頭が長く、長い髭があり、運気を入れる瓢箪(経巻)を結んだ杖を携え、鶴を連れています。本堂に福祿寿を祀っていますが、山門の高梁には七福神の彫刻があります。

高田の丘陵を越え、鯛ヶ崎公園を通過して日吉本町 ⑥**金蔵寺**へ。寿老人は不死の霊薬を含んでいる瓢箪を運び、長寿と自然との調和のシンボルである鹿を従え、手には長寿のシンボルである桃を持っています。

さらに、飯田家の長屋門前を通過して綱島 ⑦**東照寺**に行き、布袋に対面。体軀は肥大で腹を露出し、常に大袋を背負っています。全ての七福神巡りを終えて、綱島駅からの帰途となります。



港北ボランティアガイドは、港北区を本拠に地元やその周辺を皆さまと一緒に歩いてガイドします。区内の歴史・文化・自然・景観など、このまちの魅力を再発見していただきたいと願っています。活動の内容は大きく分けて3つです。

1. 企画ツアー(自主的に企画したツアーで、広く参加者を募ってガイドします。)
2. 企画講座(区役所とのタイアップなどにより、テーマ講座を企画し、広く参加者を募って開催します。)
3. 受託ガイド(関係先団体からの依頼で、ガイドを受託し、ツアーを支援します。)

「グループでまちを案内してほしい」という場合は、港北区区民活動支援センター(TEL 045-540-2246)経由でお申し込みください。企画ツアー・企画講座は、「区広報」、地区センター等に配置される、「チラシ」でご確認ください。受託ガイドは有料ですが、金額はご相談に応じます。

情報はホームページでも発信しています。

[港北ボランティアガイド](#)

[検索](#)



日吉本町鯛ヶ崎公園は、市営地下鉄グリーンライン「日吉本町駅」から徒歩で約5分、閑静な住宅街の中にあります。

鯛ヶ崎公園プレイパークは子どもが主役であり、自由に遊ぶ事ができる場です。

火・水・木曜と、第2・4土曜と続く日曜日

10時から17時まで

地域のボランティアが横浜市と港北区の協力を得て運営しています。



鯛ヶ崎公園の魅力！ ～誰でも集えるみんなの居場所～

鯛ヶ崎公園でプレイパークの活動をしている山口園子さんにお話をお伺いしました。

鯛ヶ崎公園プレイパークの成り立ち

子ども達は、遊びの中でいろいろなことを学びながら成長していきます。子ども時代に豊かな経験を積むことは、これから先の人生を実りあるものにするために大切なことです。そのような思いのもと、地域の子供たちへのびのびと自由に遊べる場を作ろうと、1994年に地域住民が主体となって、地域の人たちの協力のもと、鯛ヶ崎公園プレイパークの活動を始め、現在も子ども達の遊びを支えています。

子ども達を見守るプレイリーダー

鯛ヶ崎公園プレイパークでは、常駐のプレイリーダーがいます。子ども達と共に遊び、事故が起きないように見守ります。子ども達の自主性を大切に、気持ちに寄り添い、支え、時には相談にも耳を傾けます。子ども達にとって、プレイリーダーはなくてはならない貴重な存在です。

学校と違うもうひとつの居場所

鯛ヶ崎公園の近隣には、学校が多くあります。放課後の遊び場となっている鯛ヶ崎公園では、学校の垣根を越え、遊びを通して、子ども達同士がつながる姿も見られます。プレイパークを長く活動してきたことで、学校との連携も生まれ、学校に行きづらく感じている子ども達にとっても大切な居場所の役割を果たしています。

ママさん達の居場所

子育て中のママさん達にとっても、交流の場になっている鯛ヶ崎公園。地域のことわからないママさんも、鯛ヶ崎公園を訪れることで、プレイパークに参加しているママさんや地域の方とつながることができ、子育てしやすい環境になっています。

子どものおまつり！びよ鯛まつり

年1回、3月に行われる子ども主体のびよ鯛まつり。1月に子ども実行委員を募集し、お店やステージでおまつりを盛り上げます。



(日吉本町鯛ヶ崎公園)



(鯛ヶ崎公園プレイパークスタッフの皆さん)

※その他に毎月のイベントがあります。詳しくはfacebookをご覧ください。

鯛ヶ崎公園プレイパーク

検索

…プレイパークとは？…

子どもたちが思いっきりあそべるように、極力禁止事項をなくし、自分の責任で自由に遊ぶことを大切に活動です。公園内の地形や樹木を利用して、日常なかなかできなかった遊びを通じて、子どもの自主性や冒険心を育みます。また、趣旨に賛同する個人・団体の誰もが自由に利用することができます。

プレイリーダーがいます…プレイリーダーは、子どもの遊び方を引き伸ばしてあげたり、大きな事故が起きないように守ったりと、常に子どもと一緒に自由な遊びを広げていく、プレイパークにとってなくてはならない存在です。
ボランティアが中心です…プレイパークは、地域活動・ボランティアを中心とした市民団体による非営利の活動です。

遊学スポット(港北区内のグループによるイベント情報)

港北図書館友の会 読書サロン

本や作家、街についていろいろと語り合う場です。
本や港北区に興味のある方なら、どなたでも！
①1月27日(日)「日記」/古典と戦時日記を除く
②2月24日(日) 日本の近代作家「川端康成」
①②とも
時間:13:30~16:30
会場:港北図書館2階会議室 当日直接会場へ 参加無料
問合せ:事務局 TEL 423-2223(八木クリニック内)

まめどシニアクラブ

①1月テーマ 初級麻雀教室 4
日時:1月24日(木) 13:00~15:00
②2月テーマ 皆で歌を唄おう
日時:2月28日(木) 13:00~15:00
①②とも
会場:菊名地区センター
定員:先着20名まで 参加費:500円
問合せ:大島 TEL 090-5778-6553 or 974-2733
メール ina-oshima@m07.itscom.net



ぜひご参加ください♪

kiの会(クラシックの音楽家を中心とした演奏家団体) 愛するこどものうた19

赤ちゃんとその家族を対象とした演奏会。(一般の方も歓迎)
お母さんが赤ちゃん連れでゆっくり楽しめる場を提供します。
日時:2月17日(日)11:00/14:00開演(2回公演 各1時間
※演目は異なります ※入退場自由)
会場:港北公会堂 授乳室やおむつ替えスペース、プレイルームあり
入場料:【大人】前売り1,000円/当日1,200円【小学生~
高校生】前売り300円/当日500円 乳幼児無料
申込・問合せ:チケット申し込み(当日受付にてチケット引換)は、
「氏名(フリガナ)、電話番号、希望枚数」を明記の上、メール
か電話で申込。kiの会事務局 Eメール kinokai@live.jp
TEL 070-5599-5527 ※前売り券受付は2月16日(土)17:00まで

社会福祉法人 横浜共生会

おりじなる.展 Vol.7

障がいのある人たちの暮らしと仕事を紹介します。
草木染め、機織り、フェルトの小物、ビーズ・プラ板のおしゃれな
アクセサリー、紙すきで作るカラフルな雑貨やカード、エコ石鹸、
クッキー、「シャツ」...etc. 心のこもった手作りの品を多彩にそ
ろえました。お気軽にお立ち寄りください。
日時:2月18日(月)~23日(土) 10:00~17:30
(初日は13:00から、最終日は16:00まで)
会場:ギャラリーかれん(港北区大倉山1-11-4)
問合せ:花みずき 地域支援担当 TEL 593-5932

『港北区グループ・団体ガイド』登録グループからの会員募集

畑っこ・新羽の会

作物の作り方を畑で指導します。
年20種前後の野菜を、会員が共同で作っています。
育った作物はご自宅に持ち帰り、召し上がることができます。
日時:毎月1回 土曜(15回/年) 9:15~13:00
と自主参加日30日 ※計45日前後
会場:新羽町の畑(集合は大竹会館)
対象:港北区在住の家族(小学生~シニアまでどなたでも)
会費:1家族 6,000円/年
問合せ:眞砂(まさご) TEL 090-7248-8383
Eメール fumio_masago@h06.itscom.net

ひまわりヨーガ【腰痛改善ストレッチヨーガ】

肩こり、腰痛改善等を目的とするストレッチが中心です。
ペアで行うゆるゆる体操は、マッサージを受ける心地良さと、リ
ンパの流れもよくなり、スッキリします。中高年も無理なく参加で
きます。(女性のみ)
日時:第1・3木曜 18:30~20:00
会場:綱島地区センター
対象:女性
会費:2,000円/月
問合せ:中村 TEL 543-5724



明けましておめでとうございます!



昨年5月に、港北区内の皆さまの「活動」をつなげ、広げることを目的とした情報誌として「楽遊学」がリニューアルし、早くも8か月が過ぎました。

慣れないながらも区内市民活動団体への取材をさせていただいておりますが、私たちも活動団体の皆さまからお話を聞くことで新しい発見がたくさんあり、まだまだ港北区は奥が深いぞ!と実感する日々です。

『平成』の年号もあと少しですが、年号が変わりましても、相談員一同少しでも皆さまにたくさんの情報をお伝えできるよう精一杯頑張っていきますので、これからもどうぞよろしく願いいたします。

港北区区民活動支援センター相談員一同

●遊学スポットに掲載希望のグループは、お気軽に区民活動支援センターにご相談ください!

(次回、平成31年3月号の掲載依頼締切日は平成31年1月28日(月)です。)

●港北区関連のイベント・講座情報は「広報よこはま」、「横浜カレンダー・港北区イベント情報お届け便」も併せてご覧ください。

スマホやパソコンからも検索できます!

①港北区イベント情報 で検索 ②港北区のホームページ→『情報・手続きのご案内』(上から3段目)

→「地図・お役立ち情報」クリック(1番右のタブ) →「イベント」(上から2つ目) イベント情報お届け便クリック!



区民活動支援センター からのお知らせ

このページでは、区民活動支援センターからのお知らせ等を毎号掲載します。
次号は平成31年3月号です。

3人の「港北区まちの先生」による「元気なシニアのファッション講座」

綱島地区センターでは、創立30周年記念事業「元気なシニアのファッション講座」を10月に実施しました。

この講座の目的は、“ちょっとおしゃれに、もっと元気に”をテーマにシニアの方がファッションワンポイントを知ることでアクティブな生活スタイルを取り入れ、人との交流や外出のきっかけを作ることです。

講師は、「港北区まちの先生」で、複数のまちの先生による初めての試みです。第1回講座は「装いの“コツ”を知り、コーディネートを楽しもう」(倉屋勇治さん)(写真左)・第2回講座は「首筋・胸元のおしゃれ～スカーフ・ストール・ポケットチーフなどの巻き方・結び方など」(谷川みさえさん)(写真中)・第3回講座は「自分に似合う色(パーソナルカラー)を知ろう」(白尾有紀さん)(写真右)で、3回連続講座を通して、それぞれのテーマでシニアの日常のおしゃれについてアドバイスをいただきました。受講生は、65歳以上のシニア男女14名です。わきあいあいとした雰囲気の中、参加者間でも活発な意見交換が行われ、講師への質問も多く寄せられるなど、シニアの方々のファッションに対する熱意が感じられる講座となりました。



ファッションコーディネートの基礎を学びました！



スカーフの巻き方を実践で学びました！



ドレープをあててパーソナルカラー診断をしました！

10月27日(土)には、講座の集大成としてファッションショーを行いました。それぞれが日常生活の一コマを設定し、コーディネートした装いでランウェイを颯爽と歩く姿には、ひとり一人の個性が光っていました。これを機に、綱島でシニアがカジュアルスタイルを装う“つなカジ”で街を盛り上げよう！というファッションショーとなりました。



愛犬と山下公園を散歩する時の装い



日本橋の書店へ本を買いこいく時の装い

複数のまちの先生による取り組みは、いっそう学習効果を高め、より幅広い取り組みにつなげることができます。支援センターでは、今後もさまざまなジャンルのまちの先生をコーディネートする取り組みをすすめていきます。

「港北区まちの先生」問合せ先：
港北区区民活動支援センター TEL 540-2246

港北区まちの先生

検索

～お気軽にご利用ください～



菜屋でまちの先生が装いをアドバイス！



まちの先生とファッションショー出演者

ご意見ご感想をお寄せください。

いつも「楽遊学」をご覧いただきありがとうございます。
内容についてのご意見・ご感想、お気づきの点など、支援センターまでお寄せください。
よろしくお願いたします。

港北区区民活動支援センター(港北区役所4階48番窓口)

〒222-0032 港北区大豆戸町26-1

TEL&FAX 540-2246

Eメール ko-center@city.yokohama.jp

港北区区民活動支援センター

★開館時間★

月～金曜 8時45分～17時(土・日曜、祝日、年末年始除く)

検索

